

## 第14回 日本組織適合性学会大会のご案内

(学会ホームページ <http://jshi.umin.ac.jp/frame.html> にも掲載中)

第14回 日本組織適合性学会大会  
大会長 西村 泰治

日本組織適合性学会・会員の皆様方におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

本年度の日本組織適合性学会大会(第14回大会)を、本年10月に熊本市におきまして開催いたします。本大会では「**MHC 研究：基礎から臨床応用へ**」をメインテーマといたしまして、鋭意、準備を進めております。多くの皆様方の御参加を、心よりお待ちしております。

なお、事前参加登録のための参加費振込み口座につきまして、本年1月31日発行のMHC誌第11巻第3号におきましては、銀行口座のみを御案内申し上げておりましたが、新たに郵便振替口座も開設いたしました。こちらの方が、振込み手数料が割安(郵便：70円、銀行：約200～600円)となっております。参加費振り込みに際しましては、別途、会員の皆様方に演題募集案内と共に郵便ならびに銀行口座振込み用紙を郵送いたしましたので、御利用ください。

### [会 期]

2005年10月2日(日) QC ワークショップ, 認定試験, 認定HLA 検査技術者講習会ほか  
3日(月)・4日(火) 総会, 学術集会, 懇親会, 企業展示会ほか

### [会 場]

熊本市市民会館(10月2日)

熊本市桜町1-3

TEL: 096-355-5235

FAX: 096-355-5239

HP: [http://www.city.kumamoto.kumamoto.jp](http://www.city.kumamoto.kumamoto.jp/sangyo/kanren/shimin.html)

/sangyo/kanren/shimin.html

KKR ホテル熊本(10月3日, 4日)

熊本市千葉城町3-31

TEL: 096-355-0121

FAX: 096-355-7955

HP: <http://www.kkr-hotel-kumamoto.com/>

### [大会内容]

以下の学術プログラムを、確定いたしました。なお下記の1. および2. の中の指定された講演の受講をもって、指導者認定あるいは認定更新に必要な講習の受講に代える予定です。詳細につきましては、追って学会誌MHC第12巻第2号(9月発送予定)ならびに学会ホームページに掲載する予定ですので御参照ください。

#### 1. 特別講演・教育講演(タイトルは変更される可能性があります。)

- James McCluskey (Professor, Department of Microbiology and Immunology, Melbourne University)

“Impact of natural HLA class I polymorphism on antigen presentation:

The power of one in HLA function and transplantation matching”

- 笹月 健彦(国立国際医療センター・総長)

『ゲノムから疾病へのアプローチ: ABO, HLA そして全ゲノム』

- 中尾 眞二(金沢大学大学院医学系研究科 細胞移植学講座・教授)  
『免疫療法としての同種造血幹細胞移植』

## 2. シンポジウム

- 1) 臨床免疫学の最近の進歩(シンポジウムおよび講演のタイトルは仮題です。)
  - 豊嶋 崇徳(九州大学病院 遺伝子・細胞療法部)  
『同種移植と免疫寛容』
  - 滝口 雅文(熊本大学エイズ学研究センター ウイルス制御分野)  
『HIV-1 の細胞傷害性 T 細胞からの逃避機構』
  - 河上 裕(慶應義塾大学医学部 先端医科学研究所 細胞情報研究部門)  
『T 細胞応答を利用した癌の免疫制御—ヒト腫瘍抗原と HLA—』
- 2) 臓器移植と組織適合性の最前線(シンポジウムおよび講演のタイトルは仮題です。)
  - 杉谷 篤(九州大学病院 腎疾患治療部 臨床腫瘍外科)  
『腎移植, 膵移植における組織適合性検査の意義』
  - 村田 誠(名古屋大学医学部附属病院 血液内科)  
『造血幹細胞移植とマイナー組織適合性抗原』
  - 池亀 和博(大阪大学大学院医学系研究科 血液腫瘍内科学講座)  
『HLA 半合致(ハプロアイデンティカル)造血幹細胞移植』

## 3. 一般演題

### 一般演題募集要項

- 1) 発表形式: 発表は口演またはポスターにより行います。演者は本学会の会員であることが必要です。発表形式(口演またはポスター)については, プログラム委員会に一任させて頂きたく存じます。
- 2) 申し込み方法: 学会ホームページ (<http://jshi.umin.ac.jp/frame.html>) にも掲載中です。
  - ① E-mail による演題申し込み
    - 演題の申し込みは, 原則として E-mail でのみ受け付けます。  
件名は「14JSHI 演題」とし, ①抄録, ②演題申し込み書の2つのファイルを, 添付書類として, 下記の第14回大会事務局 ([senjusat@gpo.kumamoto-u.ac.jp](mailto:senjusat@gpo.kumamoto-u.ac.jp)) へてに送ってください。
  - ② 抄録の様式(下記の見本を参照してください。)
    - 抄録は Microsoft Word の文書ファイルを用いて作成してください。
    - 演題名, 演者(発表者に○印), 所属(正式名称が長い場合には省略所属名), 本文の順で作成してください。本文は 800 字以内を厳守し, 目的, 方法, 結果, 考察などに分類して記載してください。フォントは MS 明朝の 11 ポイントで作成してください。英数字は半角文字を使用し, 2 文字で 1 文字と数えます。また  $\mu$ ,  $\gamma$  などのギリシア文字は, Symbol を利用してください。
  - ③ 演題申し込み書の作成(下記の見本を参照してください。)
    - 抄録とは別に, 演題名, 演者, 所属, 代表者の連絡先住所, 電話番号, FAX, E-mail アドレスを記載したファイルを作成してください。

## 3) 抄録の見本(目的以下の本文は、MS 明朝の 11 ポイントで 800 字以内)

**食道癌拒絶抗原 PP-RP 由来の HLA-A24 拘束性 T 細胞エピトープの同定**○西村泰治<sup>1)</sup>, 吉武義泰<sup>1,2)</sup>, ○○○○<sup>1)</sup>, ○○○○<sup>3)</sup>, 中村祐輔<sup>3)</sup>, 中面哲也<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 熊大・院医薬研究部・免疫識別学, <sup>2)</sup> 顎口腔病態学, <sup>3)</sup> 東大・医科研・ヒトゲノム解析センター**【目的】** 食道癌において、腫瘍拒絶抗原を同定する。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○**【方法】** 食道癌組織において、9,216 種類の遺伝子について cDNA マイクロアレイ解析を行い、○○○**【結果】** 食道癌患者 26 名中 22 人で非癌部より癌部で高発現する、新規ヒト癌抗原 PP-RP を同定した。**【考察】** ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

## 4) 演題申し込み書の見本

演題名: 食道癌拒絶抗原 PP-RP 由来の HLA-A24 拘束性 T 細胞エピトープの同定

演者: ○西村泰治<sup>1)</sup>, 吉武義泰<sup>1,2)</sup>, ○○○○<sup>1)</sup>, ○○○○<sup>3)</sup>, 中村祐輔<sup>3)</sup>, 中面哲也<sup>1)</sup><sup>1)</sup> 熊大・院医薬研究部・免疫識別学, <sup>2)</sup> 顎口腔病態学, <sup>3)</sup> 東大・医科研・ヒトゲノム解析センター

連絡代表者の氏名: 西村 泰治

代表者の連絡先住所: 〒860-8556 熊本市本荘 1-1-1

熊本大学大学院医薬研究部・免疫識別学分野

電話番号: 096-373-5313 FAX 番号: 096-373-5314

E-mail: mxnishim@gpo.kumamoto-u.ac.jp

4. 演題申し込みの締め切り: 2005 年 5 月 31 日(火)必着 なお締め切りを延長する必要がある際には、学会ホームページ上で通知いたしますので御了承ください。

## 5. 演題受理通知および採択通知

演題受付後 7 日以内に、E-mail または FAX にて演題受理を通知いたします。申し込んだにも関わらず、演題受理の通知がなかった場合には、下記の事務局あてに、お問い合わせください。演題発表形式(口演またはポスター)および発表日時につきましては、2005 年 8 月下旬頃までに、E-mail または FAX にて通知いたします。

**[2005 年度学術奨励賞の募集]**

2005 年度学術集会大会に応募された一般演題の中から、特に優秀と認められた演題の筆頭演者に学術奨励賞が授与されます。応募を御希望の方は、学会誌 MHC 第 11 巻第 3 号(本年 1 月 31 日発行)に記載されている「2005 年度学術奨励賞の募集要項」を御参照のうえ、奮って御応募ください。

**[参加登録費]**

下記のように、事前登録を行います。

	理事・評議員	一般会員
事前登録 (2005年8月31日迄)	¥ 8,000	¥6,000
2005年9月1日以降 あるいは当日参加	¥10,000	¥8,000

事前登録参加者には、下記の銀行あるいは郵便振替口座に、お振り込みください。大会事務局より領収書を郵送いたしますので、学会当日に御持参ください。参加証は、学会当日に受付にてお渡しします。なお、振込の際に氏名の後に会員番号を必ずご記入ください。

**【振込先】** 肥後銀行 本店(普通)口座番号 2327028  
第14回日本組織適合性学会大会 大会長 西村 泰治(にしむらやすはる)

郵便局 口座番号 01710-3-116564  
第14回日本組織適合性学会大会

参加費振り込みに際しましては、会員の皆様方に演題募集案内と共に銀行ならびに郵便口座振込み用紙を別途、郵送いたしましたので御利用ください。なお複数の方の参加費を同時に振込まれる場合には、御面倒でも全員の御氏名を振込み用紙の表面の通信欄(郵便振込みの場合)、あるいは振込み用紙の振込通知書の裏面の通信欄または空白(銀行振込みの場合)に御記入ください。

**[懇親会]**

2005年10月3日(月)19時頃より、KKRホテル熊本ガーデン(雨天時は室内)にて懇親会を開催いたします。

**[宿泊・交通の御案内]**

本大会に御参加の皆様には、学会旅行センター熊本が宿泊、熊本学会バックの手配をいたします。下記のホームページ(HP)にアクセスいただき、お早めにお申し込みください。

連絡先: 860-0811 熊本市本荘 1-1-1 熊本大学病院恵和会内  
TEL: 096-363-0865 FAX: 096-363-0867 E-mail: tabi@higo.co.jp  
HP: <http://higo.co.jp/jshi14/>

**[会場までの交通の御案内]** 地図等については、学会ホームページの大会案内を御参照ください。

熊本市民会館(10月2日会場)

- JR 熊本駅から ..... 市電(健軍町行き: 熊本城前下車), 徒歩3分
- JR 熊本駅から ..... タクシーで12分
- 熊本空港から ..... 空港リムジンバス(市内・熊本駅行き)で40分(交通センター下車), 徒歩3分
- 九州各地から ..... 高速バス利用(交通センター下車), 徒歩3分

## KKR ホテル熊本(10月3日～4日会場)

- JR 熊本駅から ..... 市電(健軍町行き: 市役所前下車), 徒歩 10分
- JR 熊本駅から ..... タクシーで 15分
- 熊本空港から ..... 空港リムジンバス(市内・熊本駅行き)で 40分(通町筋下車), 徒歩 15分
- 九州各地から ..... 高速バス利用(通町筋下車), 徒歩 15分

## [大会事務局]

本大会に関するお問い合わせ, ならびに一般演題のお申し込みは, 下記大会事務局宛にお願いいたします。

〒860-8556 熊本市本荘 1-1-1

熊本大学大学院医学薬学研究部・免疫識別学分野内

第 14 回日本組織適合性学会大会事務局: 千住 覚

TEL: 096-373-5313 (直通) FAX: 096-373-5314

E-mail: senjusat@gpo.kumamoto-u.ac.jp

## [その他]

- 2005 年度学術奨励賞の募集, QC ワークショップ, 認定試験, 認定 HLA 検査技術者講習会などにつきましては, 学会誌 MHC の前号・第 11 巻第 3 号(本年 1 月 31 日発行), ならびに本誌別頁を御参照ください。
- 大会情報は今後刊行されます MHC 誌上, および下記の日本組織適合性学会ホームページの「Annual Meeting 大会」サイトで随時, 更新いたします。(http://jshi.umin.ac.jp/frame.html)

## 組織適合性検査技術者認定制度 平成 17 年度・認定 HLA 検査技術者講習会のお知らせ

組織適合性検査技術者認定制度委員会

委員長 佐田 正晴

組織適合性検査技術者認定制度委員会教育部会

部会長 西村 泰治

日 時：平成 17 年 10 月 2 日(日曜日) 17:30～19:30 (時刻が変更されました!!)

場 所：熊本市市民会館(熊本市桜町 1-3, 電話：096-355-5235) 大会議室

参加費：2,000 円(テキスト代を含む)

内 容：各講習とも質疑応答を含めて、30 分を予定しています。なお講習のタイトルは、今後、若干変更される可能性があります。

- |                           |                                     |
|---------------------------|-------------------------------------|
| (1) HLA タイピングの基礎          | 田中 秀則 先生(東京都赤十字血液センター)              |
| (2) HLA 遺伝子多型の特徴と意義       | 大橋 順 先生<br>(東京大学大学院医学系研究科人類遺伝学分野)   |
| (3) 免疫系における HLA の役割       | 平山 謙二 先生(長崎大学熱研・疾病生態分野)             |
| (4) 臓器移植と HLA; 特に心臓移植において | 福嶋 教偉 先生<br>(大阪大学大学院医学系研究科・臓器制御外科学) |

この講習会は、今後 HLA 検査技術者認定を取得、あるいは更新しようとする者を対象に実施されますが、それ以外の者であっても自由に参加することができます。受講希望者には、以下の申込書に必要事項を記入し、熊本大学大学院医学薬学研究部・免疫識別学分野宛に FAX (096-373-5314) で平成 17 年 6 月 24 日(金)までに送付してください。あるいは、E メールで件名を「HLA 講習会」とし、申込書の必要事項を書き込んで「midorifu@kaiju.medic.kumamoto-u.ac.jp」宛に、上記締め切り日までに送信してください。なお参加費は平成 17 年 8 月 31 日(水)までに、指定の郵便振替口座(口座番号：00160-7-482142, 口座名称：組織適合性技術者認定制度委員会)に振込んでください。振替用紙の通信欄に、受講(予定)者の所属、氏名とともに、「平成 17 年度認定 HLA 検査技術者講習会受講料」と記載してください。参加費前納者には、事前に講習会資料を送付させて頂きます。なお受講申し込みをされ参加費を振り込まれた方で、当日欠席された方には返金できませんことを御了承ください。また、テキストの印刷部数は事前申込者数に応じて決定され、事前申込者に優先してテキストを配布します。このため当日の申込者が多い場合には、当該者にはテキストを配布できない場合がありますことを、あらかじめ御了承ください。

### 平成 17 年度認定 HLA 検査技術者講習会 受講申込書

(書き込み可能な申込書を、学会ホームページの「認定制度」関連サイトからダウンロードできますので、そちらも御利用ください。)

FAX 送信先：096-373-5314, E メール送信先：midorifu@kaiju.medic.kumamoto-u.ac.jp

氏 名：

所 属：

住 所：〒

電 話 番 号：

FAX 番 号：

E メールアドレス：

HLA 検査技術者認定取得予定 なし あり → 平成 年度を予定